

「有水晶体眼内レンズ手術を行った患者さんの診療情報を用いた臨床研究」に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 眼科学教室 職名 教授
氏名 根岸 一乃
連絡先電話番号 03-5363-3821

実務責任者 所属 眼科学教室 職名 助教
氏名 外間 梨沙
連絡先電話番号 03-5363-3821

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2020年12月1日より2028年3月31日の間、当院で有水晶体眼内レンズ手術を受けられた方

2 研究課題名

承認番号 20231074

研究課題名 有水晶体眼内レンズ手術の臨床成績

3 研究組織

研究代表機関 慶應義塾大学医学部眼科学教室・慶應義塾大学病院眼科
研究代表者 (教授)(根岸 一乃)

共同研究機関 南青山アイクリニック
研究責任者 (院長)(戸田 郁子)

4 本研究の目的、方法

有水晶体眼内レンズ挿入術は主として中等度から強度の近視に対する代表的な術式であり、屈折矯正手術の中でも手術件数が増加傾向です。術後目標屈折値を達成するためには、レンズ決定のための正確な術前検査が必要ですが、選択したレンズと術後屈折値のデータを検証して計算式の精度を確認することが重要です。本研究では、有水晶体眼内レンズの術後成績を検証することでより安全で精度の高い手術を行うことを目的とし、患者さんの手術前後のデータをカルテ等から集め、解析します。

5 協力をお願いする内容

診療録を用いて、年齢、性別、全身・眼疾患の既往の有無、術前術後の視力・屈折などのデータ、手術情報、合併症の有無などについて確認します。この研究のために追加して行う検査はありません。また、今後も通常の手術後に行う定期検査や診察以外のために来院していただく必要はありません。負担軽減費はありません。

当院のデータと共同研究機関（南青山アイクリニック）から受領した匿名化データを解析し、学会・論文発表する予定です。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2029年3月31日

7 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究責任者 根岸 一乃

お問い合わせ先：160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部眼科学教室
Tel：03-5363-3821
（平日 9 時～17 時）
以上